

優先交渉権者選考審査基準及び企画提案書記載項目

【注意事項】

- ・提案書に記載する内容は全て本業務における実施義務事項として事業者が提示し、契約を締結するものであることに留意すること。
- ・提案内容は文章で表し、説明を要せずとも提案書を読んで理解できる内容とし、図表等は補助として用いること。
- ・提案価格書費用外として記載が必要である場合は、【費用外】と明示した別添の書類（任意様式）を作成し、混同する可能性を排除すること。
- ・【4-1オプション提案】は、本業務の発注範囲外になるため、提案価格に反映しないこと。

評価分類	配点	仕様書該当ページ	評価基準	
			提案を求める内容	評価のポイント
1. 事業全般				
1.1. 考え方	5	P1	信頼性、安定性と拡張性を重視した、最新のシステムの導入を図ることで、図書館業務の効率化、利用者の利便性の向上及び図書館サービス網の充実を図るシステムの更新目的に沿った考え方を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・システム更新の目的に基づいた提案となっているか。 ・信頼性、安定性及び拡張性に関する提案があるか。 ・図書館業務の効率化に関する提案があるか。 ・図書館利用者の利便性向上に関する提案があるか。
1.2. コミュニケーション	5	P3~4	構築におけるプロジェクトメンバーのコミュニケーション及び市教育委員会の担当者とのコミュニケーション手法について示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書「(3)コミュニケーション」P3~4 ア、イ、ウの要求事項を満たした提案となっているか。 ・各種ドキュメントとのレスポンスは適切か。
1.3. セキュリティ対策（構築・運用）	10	P4~5	各端末の接続において、相互に不正なアクセスができないよう、物理的・理論的なネットワークセキュリティが確保されているか示すこと。ユーザー権限、ログイン時のパスワード認証の設定等について示すこと。利用者からのH Pへのアクセスについて、厳重なパスワード認証がされているか示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・相互に不正なアクセスができないよう、物理的・理論的なネットワークセキュリティの提案となっているか。 ・システムの運用に関してのセキュリティ対策が提案されているか。 ・利用者ホームページへのアクセス、予約等のサービスを受ける場合等のセキュリティ対策が提案されているか。 ・日常的に停電又は障害時における復旧体制を整え業務データのバックアップ及びデータの損失・破壊の予防策が示されているか。 ・日常的に迅速に応じられる体制となっているか。 ・構築、運用それぞれにセキュリティ対策を提案しているか。
1.4. 実績	5	P5	提案されるシステムは、仕様書「4 業務の基礎データ」以上の蔵書数の図書館で運用された実績について示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・再構築及び運用保守の目的に見合う実績があるか。
2. 構築				
2.1. システム構築の考え方	5	P5	システム構築に関するマネジメント手法について示すこと。構築体制について示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・テンプレートを用いて進捗管理法や課題管理法などが示されているか。 ・想定される事態や目的に応じた体制について示されているか。 ・構築作業期間における職員の作業負担を軽減させる取り組みが示されているか。
2.2. 機器の構成	5	P5~6	必要な機器の構成及び台数については、別紙2「システムの構成（市立図書館、4公民館）」を基準とした提案を示すこと。オンプレミス型とし、機能要求を満たす最適な提案について示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・機器の構成及び台数について別紙2を基準とした提案となっているか。 ・オンプレミス型とした機能要求を満たす提案となっているか。
2.3. ネットワークについて	5	P6	公民館図書室への接続は、ネットワークが可能としている通信速度を下回らない機器構成での提案について示すこと。公民館図書室との接続を担保した提案を示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク機器の交換について高速化した提案となっているか。 ・公民館図書室への通信速度について可能とする通信速度を下回らない機器構成での提案となっているか。 ・未接続公民館図書室との接続を担保した提案となっているか。
2.4. ネットワークの構成	5	P6~7	ネットワーク・ハードウェア構成を示すこと。またネットワーク構成図及び導入機器一覧を添付し、提案時における最新モデルについて示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・費用面や保守面で効率的なサーバー構成が示されているか。 ・安定的な稼働に対する取り組みが示されているか。 ・計画外停止に伴う復旧活動において、復旧時間を短縮する仕組みとなっているか。
2.5. 構築スケジュール及び役割分担	5	P7	システム構築から本稼働までのスケジュールを示すこと。本市との役割分担について示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・要件定義、業務ヒアリング、システム構築、データ移行、開発（テスト含む）、研修、本稼働までの計画が十分練られ、具体性のある提案となっているか。 ・市立図書館、公民館図書室それぞれの特性に応じた導入スケジュールとなっているか。 ・本市職員の負担が軽減されている提案となっているか。 ・作業の進捗を正確に把握する取り組みとなっているか。 ・作業遅延時の対応が示されているか。 ・市教育委員会、事業者の作業分担が明解に示されているか。
2.6. 稼働支援	5	P7	<ul style="list-style-type: none"> ・操作研修の手法について示すこと。 ・研修テキストについて、サンプルを示すこと。 ・稼働前後の立会い等サポート内容について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修テキストについて、わかりやすい提案となっているか。 ・効果的な研修カリキュラムとなっているか。 ・研修回数は十分であるか。 ・稼働前後のサポートは、適切な提案となっているか。
2.7. データ移行	10	P8	データ移行手法について示すこと。また、甲府市教育委員会との役割分担についても示すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・データ移行作業の手法、品質保証、職員負担軽減等が示され、支障なく実施可能となっているか。 ・データの正確性を担保する取り組みとなっているか。 ・役割分担が示されているか。 ・利用者データや利用状況データなど、個人情報を含むデータの移行にあたっての情報漏洩対策が示されているか。
3. 運用保守				
3.1. システム運用保守体制	5	P8~9	<ul style="list-style-type: none"> ・システム監視、セキュリティ管理、障害対応、問合せ窓口など、運用・保守に関わる体制について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運用・保守体制（特に障害発生時）は万全であるか。 ・異常時、障害発生時の体制は十分であるか。（迅速な対応）
3.2. システム運用保守対応	10	P9~10	<ul style="list-style-type: none"> ・システムが常に完全な機能を保つための具体的方策について示すこと。 ・障害の検知方法について示すこと。 ・異常発生時の早期復旧体制について具体的に示すこと。 ・障害時の対応について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムを完全に保つための具体的方策が提案されているか。 ・問い合わせが埋没化しないための取り組みについて示されているか。 ・障害を検知する仕組みについて示されているか。 ・障害防止策について示されているか。 ・再発防止に対する取り組みが示されているか。 ・障害時の連絡体制、休日の問い合わせ窓口等が示されているか。 ・障害発生時のフローが示されているか。（対応速度を含む）
4. その他				
4.1. オプション提案	5		本事業者が示す機能要件以外に創意を凝らした提案があれば示すこと。また、費用についても提案すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・「これからの図書館の在り方（文科省HP）」等、図書館の振興に対する提言に沿ったオプション提案があるか。
合計	85			